



同時資料提供

山口県政記者クラブ  
山口県政記者会  
山口県政滝町クラブ

## お知らせ

しものせききた

# 下関北バイパス全線開通1年後の道路整備効果 を検証しましたので、お知らせします。

平成27年3月28日（土）に4車線で全線開通しました一般国道191号「下関北バイパス（下関市汐入町から下関市安岡駅前の延長5.8km区間）」について、開通1年後のストック効果および交通状況を取りまとめましたので、お知らせします。

### ①旧国道191号の渋滞が解消しました

山の田、垢田の辻、綾羅木駅前交差点の旧国道191号で発生していた**渋滞が解消**しました。

### ②下関北バイパスに交通が分散され、死傷事故が約4割減少しています

下関北バイパスへの交通転換により、開通区間及び並行する旧国道191号における死傷事故が**約4割減少**しています。

### ③生活道路の利用交通がバイパス等へ転換し、通学路の安全性が向上しました

朝夕混雑時の抜け道としても利用されていた生活道路である市道の**利用交通量は朝ピークで約7割減少、事故が5割減少**しました。

### ④大型クルーズ客船利用客の観光周遊における利便性が向上しました

クルーズ客船の寄港による観光周遊は、下関北バイパスを利用することで**更に利便性が向上**します。

### ⑤バイパス開通が人を呼び、子育て世代が集まるまちが形成されています

下関北バイパスの沿線エリアでは宅地としてのポテンシャルが向上し、安岡地区では**人口が増加**に転じています。

#### 問い合わせ先

○国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所

|           |                |         |
|-----------|----------------|---------|
| 副所長       | 加田厚            | (内線205) |
| (担当) 計画課長 | 吉田真人           | (内線261) |
| 電話番号      | (0835) 22-1819 | (直通)    |

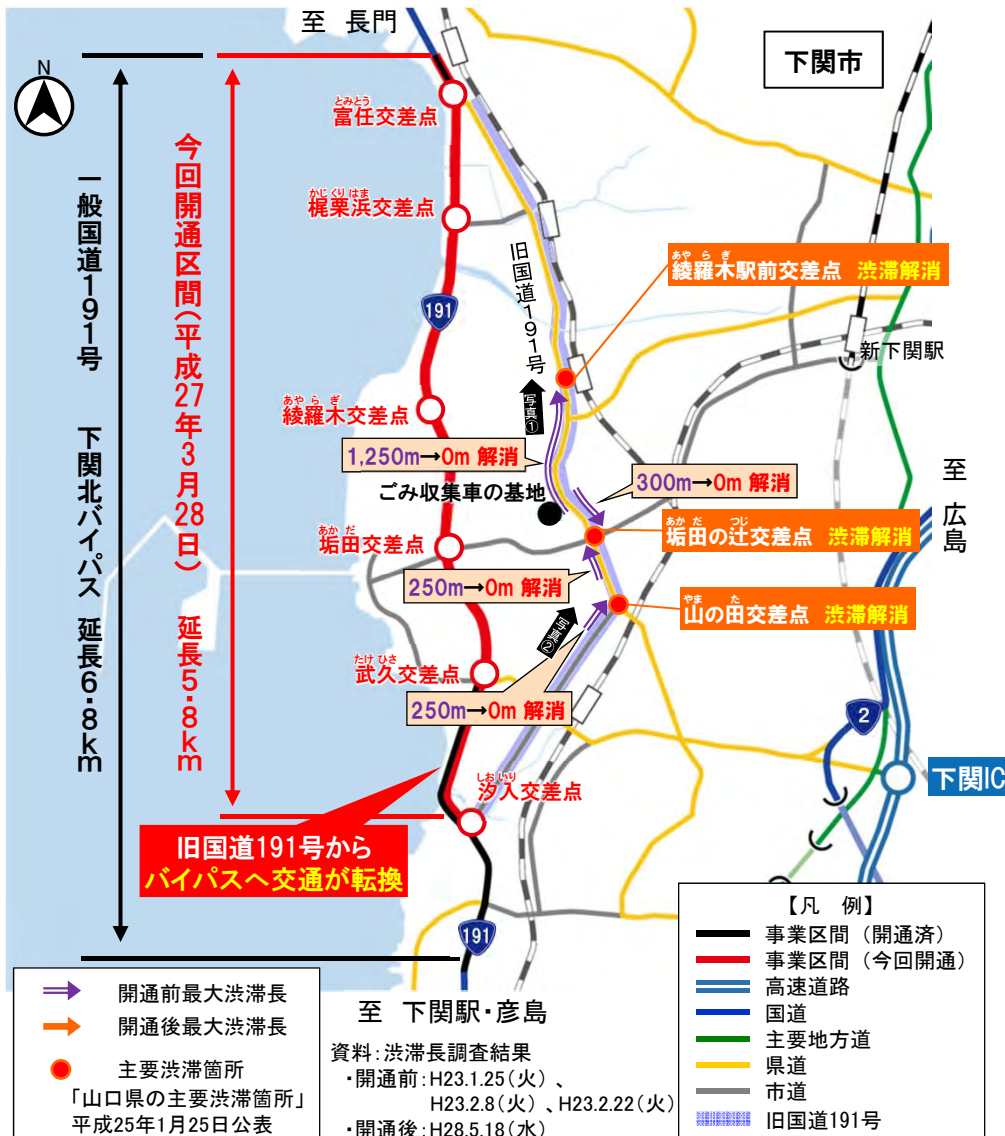
山口河川国道事務所ホームページアドレス

<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

# ①旧国道191号の渋滞が解消しました

- ・山の田、垢田の辻、綾羅木駅前交差点の旧国道191号で発生していた**渋滞は解消**している状況です。
- ・行政サービスにおいても、バイパスの開通や渋滞の解消による効果があらわれています。

## 旧国道191号の交通状況(渋滞の解消)



## 綾羅木駅前交差点からの渋滞状況の変化【写真①】



(H23年2月8日朝ピーク撮影)



(H28年5月18日撮影)

## 山の田交差点からの渋滞状況の変化【写真②】



(H26年12月12日夕ピーク撮影)



(H28年5月18日夕ピーク撮影)

## 地域の声



下関市役所 環境部  
クリーン推進課

- 下関北バイパス開通後は、下関駅方面や彦島方面への収集車が垢田交差点より利用しています。
- 下関北バイパスが新たな移動経路となり、**下関駅方面や彦島方面への往来が便利**となりました。

(H28年3月ヒアリング調査結果)

## 道路利用者の声

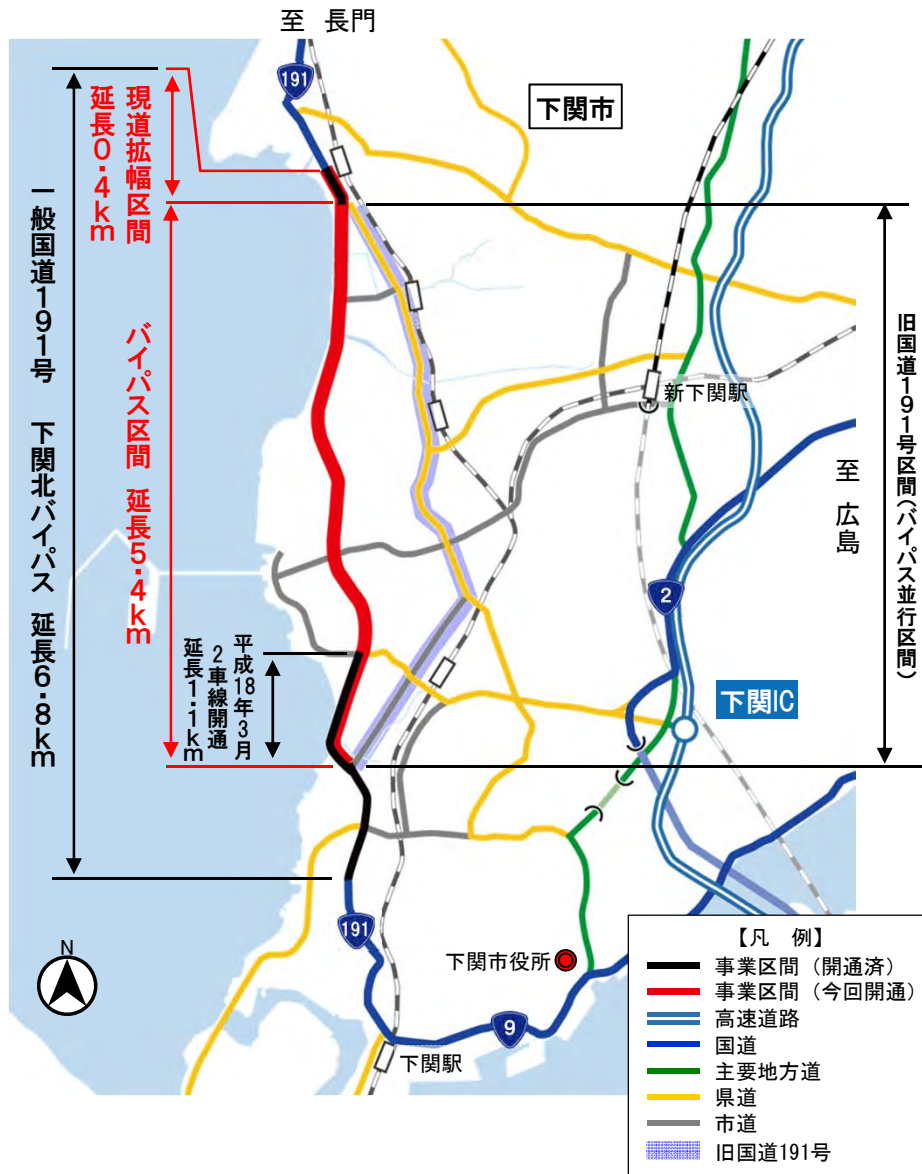
車のロードサービスの仕事をしていますが、山陰方面に行くことが多々あり、流れがスムーズになり、時間の計算が出来るようになりました。

(下関市幡生宮の下町 男性 自営業)

資料: 道路利用者アンケート調査結果(H28年2月実施)

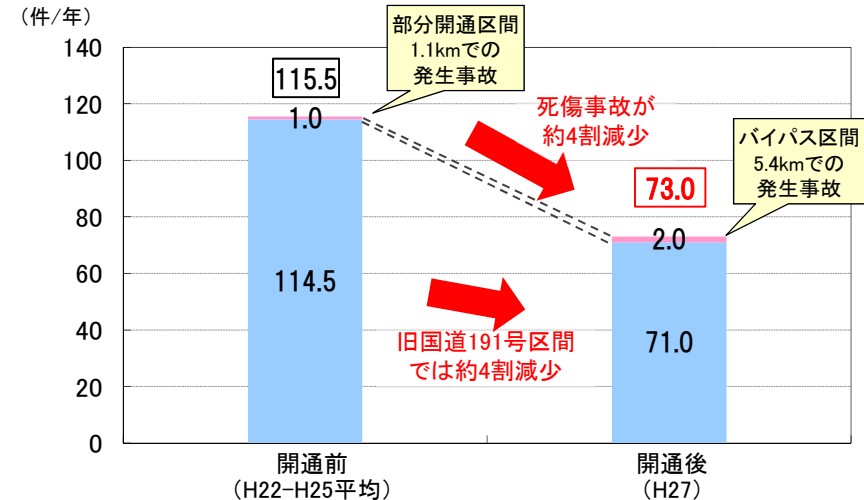
## ② 下関北バイパスに交通が分散され、死傷事故が約4割減少しています

- ・下関北バイパスへの交通転換により、開通区間および並行する旧国道191号における**死傷事故が約4割減少**しています。
- ・道路利用者からは、「安全性が向上した」との声が上がっています。



### 死傷事故発生状況(速報)

【バイパス区間および旧国道191号区間の事故状況】



※バイパス区間およびバイパス旧国道191号区間を対象として集計

■ 事故件数

開通前: H22年~H25年の年間平均値  
開通後: H27年4月~H28年3月(速報値)

出典

開通前: 交通事故・道路統合データベース  
開通後: 山口県警提供資料

### 道路利用者の声

交差点が少ないので事故に遭う危険性が減りました。

(下関市春日町 男性 アルバイト)

安全で便利になり、慢性的な渋滞が緩和されて、市内全体の道路がスムーズに走れるようになりました。

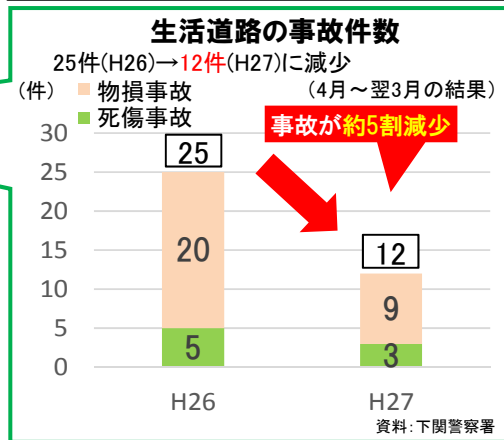
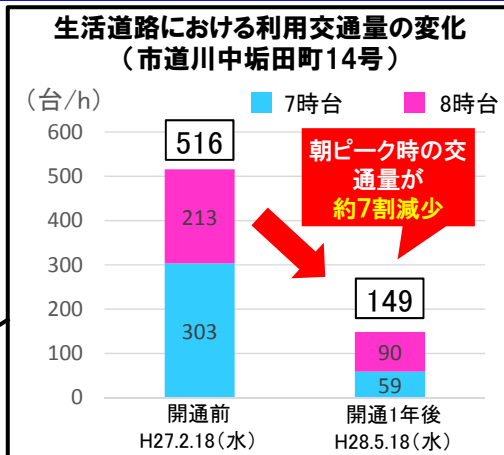
(下関市丸山町 男性 会社員)

資料: 道路利用者アンケート調査結果(H28年2月実施)

### ③生活道路の利用交通が減少し、通学路の安全性が向上しました

- ・下関市垢田地区の生活道路である市道川中垢田町14号等は、朝夕混雑時の国道191号の抜け道としても利用されていましたが、下関北バイパスの全線開通後の利用交通量は朝ピークで約7割減少、事故が約5割減少しました。
- ・沿線を校区とする学校の通学路において、安全性が向上しています。

#### 垢田地区～綾羅木地区の生活道路の状況(安全性の向上)



開通前後の垢田地区の生活道路の状況【写真①】



(H26年10月8日撮影)



(H28年7月15日撮影)

#### 沿線の学校の声



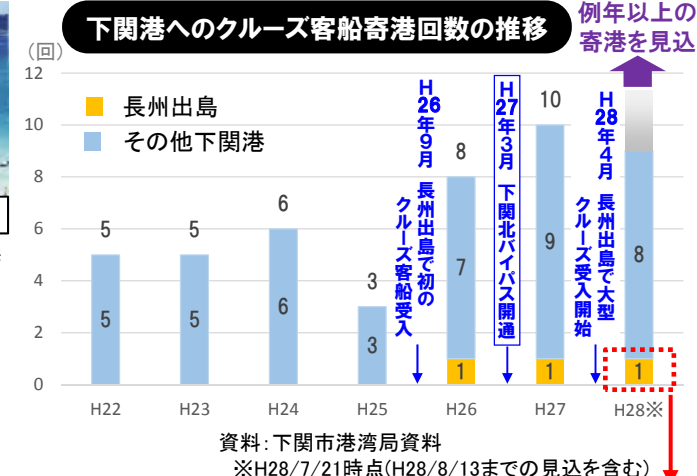
垢田小学校

- 開通する前は、垢田地区の生活道路の通過交通が多く、児童にとって危険な状態でした。
- 開通によって、抜け道として利用していた交通が転換し交通量が減少したため、**児童の登下校が安全になった**と感じています。


(H27年10月ヒアリング調査結果)

# ④大型クルーズ客船利用客の観光周遊における利便性が向上します

- ・下関港の長州出島では平成28年4月より11万トン級までの大型クルーズ客船の寄港が可能となりました。同年7月には山口県内初となる7万トン級のクルーズ客船が寄港し、平成28年度は下関港全体で例年以上の寄港を見込んでいます。
- ・これらのクルーズ客船の寄港による観光周遊は、**下関北バイパス**を利用することで更に利便性が向上します。



### 長州出島へ寄港した大型クルーズ客船の概要

|  |         |                                      |
|--|---------|--------------------------------------|
| レジェンド・オブ・ザ・シーズ   | 寄港日     | H28年7月8日(金)                          |
|  | 船名      | レジェンド・オブ・ザ・シーズ                       |
|  | 総トン数    | 69,130トン ※県内過去最大級                    |
|  | 乗船客数    | 約2,000名 (大型バス50台以上で移動)               |
|  | 乗客国籍    | 中国                                   |
|  | クルーズの行程 | チンタオ 青島 ⇒ チェジュ 済州(韓国) ⇒ 長崎 ⇒ 下関 ⇒ 青島 |

(H28年7月8日撮影)

- 長州出島では平成28年4月以降、**7万トンを超える大型クルーズ客船の寄港が可能**となりました。
- 寄港時のオプションツアーとして、**下関北バイパス**を利用した**観光ルート**の提案(川棚温泉、角島方面、下関市街方面)を行っています。



## ⑤ バイパス開通が人を呼び、子育て世代が集まるまちが形成されています

- ・下関北バイパスの沿線エリアでは**宅地としてのポテンシャルが向上し**、**安岡地区では人口が増加に転じています**。
- ・安岡地区は下関市都市計画マスタープランで同市の「生活拠点」の一つとして位置づけられており、**園児数や児童数が増加傾向にあることから、子育て世代が集まる新しいまちの形成が進んでいます**。

### 沿線の宅地開発状況(下関市調べ)

至 長門



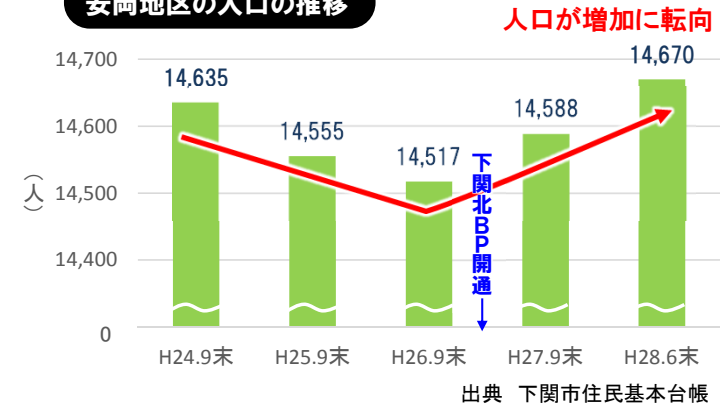
開通による利便性向上

土地取引件数が増加

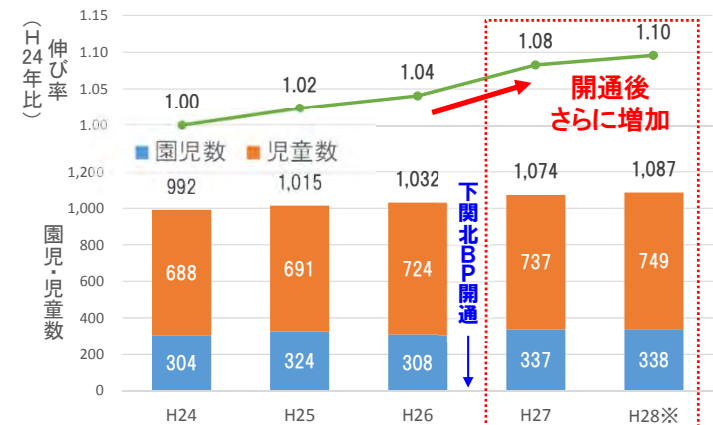
人口が増加  
(子育て世代が増加)

新たなまちが形成

### 安岡地区の人口の推移



### 安岡地区の幼稚園・小学校児童数の推移



出典 下関市教育委員会「教育要覧」  
 ※各年5月時点  
 ※H28年は下関市へのヒアリング調査より

子育て世代が  
集まるまちに

# 【参考】事業概要

- ・一般国道191号下関北バイパスは、交通渋滞の緩和や交通安全の確保等を目的とした延長6.8kmの道路です。
- ・平成18年3月までに一部の区間が開通しており、平成27年3月28日に汐入交差点～安岡駅前(延長5.8km)が4車線で開通したことで全線開通となり、下関市西部の南北方向を最短で結ぶ道路ネットワークが形成されました。



(H28年5月撮影)  
富任交差点付近の状況【写真①】



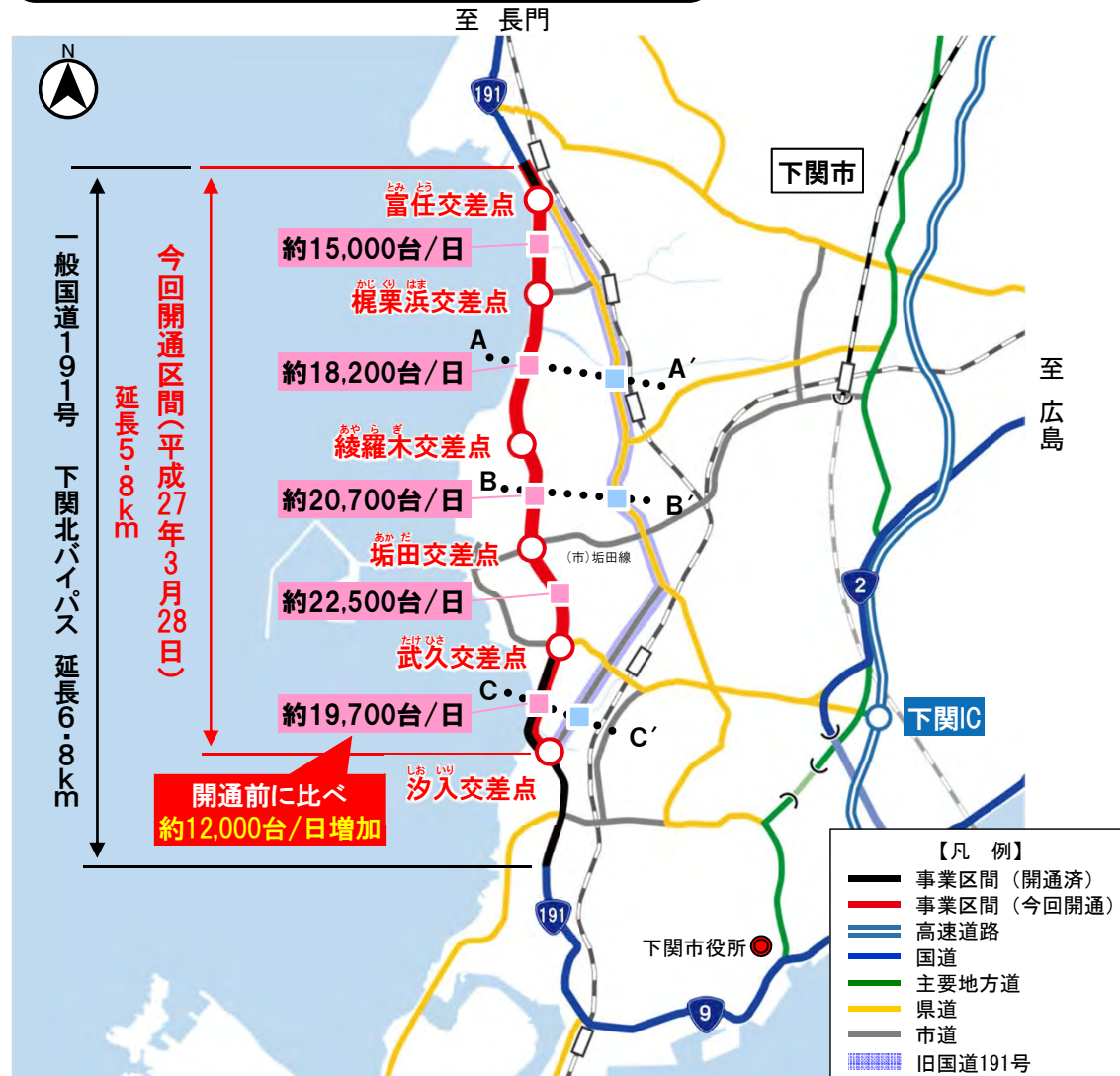
(H28年5月撮影)  
武久交差点付近の状況【写真②】

(H27年3月撮影)  
垢田地区上空から長門方面を望む【写真③】

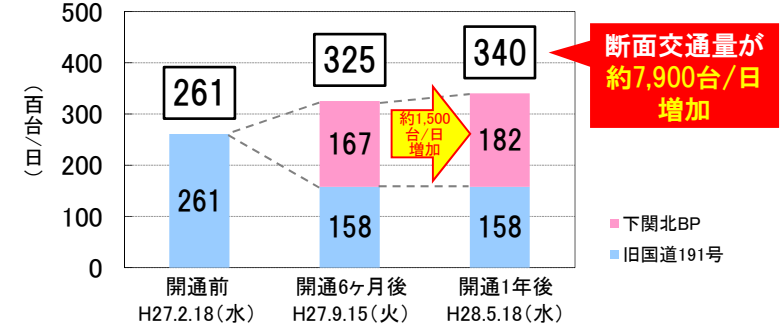
# 【参考】開通後の交通状況 ～バイパス区間の利用が定着～

- ・下関北バイパスの今回開通区間の利用交通量は、**約15,000台/日～約22,500台/日**です。
- ・下関北バイパスに並行する旧国道191号の利用交通量は、**約13,400～22,100台/日**です。
- ・開通6ヶ月後に比べバイパスの利用交通量は、**約1,100～2,100台/日増加**しています。

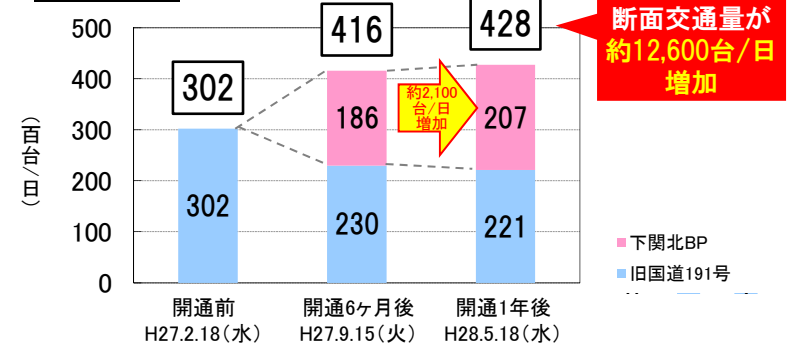
下関北バイパスおよび旧国道191号の利用交通量の変化



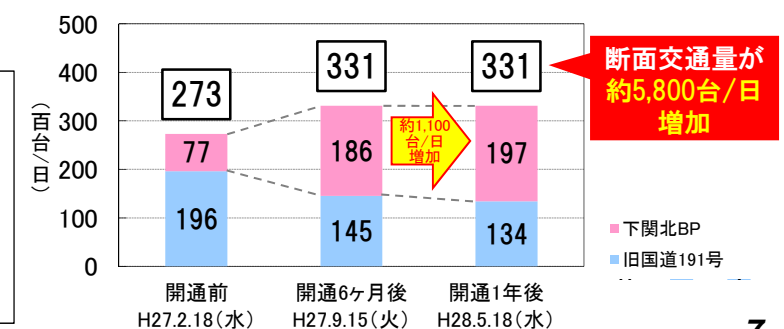
A-A' 断面 綾羅木地区(綾羅木交差点～梶栗浜交差点)



B-B' 断面 垢田地区(垢田交差点～綾羅木交差点)



C-C' 断面 武久地区(汐入交差点～武久交差点)



※下関北バイパスの交通量は、H28.5.18(水)の調査結果

資料: 交通量調査結果